

↓ “フェイク” について

- ・ 有用に見える情報だが実は嘘である
- ・ 自分の憶測だけで書き込んでしまう
- ・ 自分にとって都合の良い情報、都合よく情報をくみ取ってしまう

- ・ 不安の共有
- ・ 誰もが有用そうだと思うことを信じてしまう情報

2 フェイクで気を付けなければならないこと↓

- ・ 簡単に信じない、情報を共有しない
- ・ 情報源(出典)が曖昧なものは気を付ける
- ・ ツイッターなどに書かれている情報はすぐに信じない
- ・ 複雑に物事を見るようにする
- ・ フェイクを見破るのに例えばツイッター等の様々な意見に触れることが必要 (リプライ等見て多くの情報から判断する)
- ・ 情報を受け取る側の心構え、一つの側面に捕らわれない

テーマ2

↓ 有用なもの（情報）を見逃さないためには？

※方法や手段や考え方など どうしたら良いかな？

フェイク情報が多いにも関わらずなぜネットを使うのか ↓

- ・ 色々な価値観に触れることが出来る（SNS）
- ・ みんながやっているから
- ・ スマホなどの利便性から

高校生としてフェイクニュースに惑わされずネットを活用するには ↓

- ・ 普段から様々なことにアンテナを張っておく

（有用な情報でも判断は必要？） 下の資料に続く ↓

高校生としてフェイクニュースに惑わされずネットを活用するには(対策)

続き↓

- ・ 信頼のあるサイトの情報を元に情報収集していくべき
- ・ 社会人より時間を多く確保できる為,
その時間を上手く活用していくべき
↑フェイクなのかどうかをじっくり調べる

何をもって信頼することが出来るのか

- ・ 公式マークがあるかないかで見極める
↑これをあまり軽く見てはいけない
- ・ 他のサイトと情報を見比べる

下の資料に続きます

- ・ 新聞などに載っている情報は
100%信じられるわけではないので . . .
- ・ 人間が発信している情報な為、間違いは0ではない。
その間違いを以下に減らすかが大事
- ・ 新しく正しい情報を政府が発信していくためには
研究機関への投資が必要になってくる

下の資料に続きます

“提言”に向けて、フェイクを見極めネットを活用するには

- なんでも深く信じ込まない
- 根拠・場所・時間がはっきりしているもの
- 特定のワードに反応させて情報源の提案(この情報に関しては政府の情報をご覧ください等)を表示する
- SNSを政府が作ってしまって、下手に誤った情報を流さないようにする。ツイッターなどはあくまで情報を意見する場として使う

▪

↓ 本題の資料 ↓

「フェイクを見極める」

開催地：新潟

グループ： 3班

2021.08.19

フェイクについて

<テーマ1> ～フェイクで気を付けなければならないことは何か～

1. フェイクとは

- 有用そうに見えるが誤った情報
- 自分の憶測による安易な書き込み
- 自分にとって都合よく情報を切り取ったもの
- 不安の共有
- みんなが有用そうだと信じやすい情報

2. フェイクで気をつけなければならないこと

- 簡単に信じない、簡単に情報を共有しない
- 情報源(出典)が曖昧なものは疑ってみる
- Twitterなどに書かれている情報をすぐに信じない
- 複雑に物事を見るようにする
- フェイクを見破るのに例えばTwitter等の

様々な意見に触れることが必要 (リプライ等見て多くの情報から判断する)

- 情報を受け取る側の心構え、一つの側面に捕らわれない

3.有用なもの（情報）を見逃さないためには？

フェイク情報が多いにも関わらずなぜネットを使うのか

- 色々な価値観に触れることができる（SNS）
- みんながやっているから
- スマホなどの利便性から

高校生としてフェイクニュースに惑わされずネットを活用するには

- 普段から様々なことにアンテナを張っておく
(有用な情報でも判断は必要)

- ・ 信頼のあるサイトの情報を元に情報収集していくべき
- ・ 社会人より時間を多く確保できる為,
その時間を上手く活用していきべき
↑フェイクなのかどうかをじっくり調べる

何をもって信頼することが出来るのか

- ・ 公式マークがあるかないかで見極める
↑これをあまり軽く見てはいけない
- ・ 他のサイトと情報を見比べる

何をもって信頼することができるのか(続き)

- ・ 新聞などに載っている情報は
100%信じられるわけではないので . . .
- ・ 人間が発信している情報な為、間違いは0ではない。
その間違いを以下に減らすかが大事
- ・ 新しく正しい情報を政府が発信していくためには
研究機関への投資が必要になってくる

提言

“政府”に対する提言

- ・ 特定のワードに反応させて情報源の提案
(この情報に関しては政府の情報をご覧ください等)を表示する

情報を得るSNSと情報について話し合うSNSを分ける

- ・ SNSを政府が作ることで、
誤った情報が流れ難い仕組みを作る。
- ・ ツイッターなどの従来のSNSはあくまで
情報に対して意見を述べる場として使う

“個人”に対する提言

＜SNS利用に関する心構え＞

- ・ なんでも深く信じ込まない
- ・ 社会を複雑なものとして考える

＜SNS利用時の具体的な行動＞

- ・ 根拠・場所・時間がはっきりしているものを捉える
- ・ SNS場の様々な指摘・意見に触れる